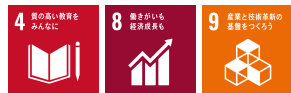


□ 要請番号 (JL01823A01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	G157 日本語教育	20～45 歳のみ	個別	新規 2代目	2年	・ 2023/4 ・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ランパンカンラヤニー中学校

3) 任地 (ランパン県ムアンランパン郡) JICA事務所の所在地 (バンコク都)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1915年に設立された公立の中高一貫校で、生徒数約3,300名、教職員数約200名の大規模校。日本語教育は2002年から開始され、北部地域の日本語教育センター校(=地域の拠点校)として、同県及びランブーン県の中高校を管轄。過去に、日本語教育隊員2名の派遣実績があるが、帰国から7年程経過し、この間には国際交流基金の日本語パートナーズの配置があった。毎年、日本の姉妹校である京都の高等学校との交流活動を行っており、コロナ禍以前は、ホームステイや近隣の観光スポット見学等の双方による訪問プログラムや文化交流を実施していた。現在はオンラインでの交流を継続している。学校のホームページは[こちら](#) 学校のFacebookページは[こちら](#)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、通常の日本語の授業に加え、日本語のクラブ活動(週1回)、教育省主催の日本語コンテスト(年3回)、日本語能力試験(以下JLPT)対策、スピーチコンテスト、日本語キャンプ(年1回)など様々な日本語に関連するイベントが行われている。姉妹校との交流は生徒の学習意欲を高める良い機会となっているものの、生徒の日本語能力はN4が最高レベルである。そのため、授業や各種行事等を工夫し生徒のモチベーションを上げることで、日本語能力の向上につなげたいとのことから本要請に至った。日本語を楽しく学べる授業づくり、文法、発音、会話、作文やJLPT対策など、日本語ネイティブとしてきめ細やかな指導が期待されており、タイ人教師との共働を通し、お互いに学び高め合いながら日本語教育の質の向上を目指す案件である。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- タイ人日本語教師とのチームティーチングを通じて授業の実施支援を行う。(1コマ50分、約16～20コマ/週、※2023年2月現在)
- 授業や日本語クラブ、学校行事などにおいて、日本文化を紹介する。
- 日本語コンテストやJLPT対策において指導・助言を行う。
- センター校が担当する地域の日本語教育の向上を目的とした活動の企画・実施を支援する。
- 可能な範囲で他校の日本語教育関係者と連携し、情報共有や、日本語関連のイベント等の企画・実施を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教材(『あきこと友だち』シリーズ※国際交流基金によるタイ人日本語学習者向け教材、『こはる』シリーズ)、PC、プ

リンター、プロジェクター

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

タイ人日本語教師4名

(女性3名:経験12年・12年・9年/男性1名:経験6年)

・主な活動対象者:

必須科目:合計約135名(高校1年45名、高校2年45名、高校3年45名)

選択科目:合計約70名(中学1年～高校3年)

5) 活動使用言語

タイ語

6) 生活使用言語

タイ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はタイ語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]: (日本語教育に関する資格)

[学歴]: (大卒) 備考: 大卒以上の同僚と協働するため。

[性別]: () 備考:

[経験]: () 備考:

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (熱帯モンスーン気候) 気温: (15～38℃位) [電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可) [水道]: (安定)

【特記事項】

1.カウンターパートは日本語が一定程度できるが、日常生活や活動上タイ語の習得が必須。

2.センター校として地域の日本語教育を牽引する役割を担うべく、コンテストやキャンプでも積極的な取り組みが求められる。

3.2学期制(5月～9月、11月～3月)